日本を考える:102-1-DP1・DP2・DP3・DP4・DP5・DP6・DP7・DP8

| 年次 | 学期 | 学則科目責任者 |
|-----|-----|-------------|
| 1年次 | 後学期 | 渡邊・徳明(ドイツ語) |

| 学修目標 (G I O) と 単位数 | ・単位数: 2単位・学修目標 (GIO) The aims of our course: In this course, we will read articles written about Japan in English and discuss their themes. The main purpose is to enable participants to rethink their own society from new historical, cultural, and international perspectives. It will provide members with many opportunities to exchange their ideas and opinions with each other through using various kinds of tools. A key concept of discussion is diversity, which not only describes the content of this course but also the multilingual nature of it. We will mainly communicate in Japanese and English, with members encouraged to not hesitate with using both languages flexibly and to the best of their ability in accordance with their knowledge and skills. 日本についての英文テキストを読み、それについてのディスカッション(英語または日本語)、およびプレゼンテーションを行いながら、日本の社会・歴史・文化に国際的視点から思考できるようになること。 |
|-----------------------------|---|
| 担当教員 | 渡邊 徳明、*有川 量崇、*小見山 道、*福本 雅彦、五十嵐 由里子、竹内 麗理、*丹羽 秀夫、ヘーブ ステファン、小林 義久、タイルハーバー ギュスターヴ、白井 泉、藤田 真有、市川 祐子、シュミッツ 真実 |
| 教科書 | ニュースメディアの英語-2024年度版- 高橋優身、伊藤典子、Richard Powell 朝日出版社 |
| 評価方法 (EV) | 「英語」の授業ではないので、英語力の有無を直接的な成績評価の材料にはしないが、「英語を使って学ぶ」という作業は重要な部分であり、積極的に評価する。レポート、ピア評価など、本部の定める基準にしたがう。 授業方法と評価方法の詳細は授業の初回に説明する。 |

| 日付 | 授業項目 | 授業内容等 | 担当教員 |
|--|---|---|-----------------------------|
| 日付 2024/09/11 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/09/11 (水) 3時限 13:40~15:10 B | 授業項目 「日本的」とは? (渡邊・福本) 英語テクスト (渡邊) / concept of the course, principles of the evaluation etc. | 授業内容等 【授業の一般目標】 The aims of our course: In this course, we will read articles written about Japan in English and discuss their themes. The main purpose is to enable participants to rethink their own society from new historical, cultural, and international perspectives. 【行動目標 (SBOs)】 1.ディスカッションとプレゼンテーションができる 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目:数科書の次回の部分を読む ・準備学修時間:30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有り (ディスカッション、プレゼンテーション) 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 304教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 12 一般教養的事項 1 2 一般教養的事項 1 2 一般教養的事項 1 2 一般教養的知識や考え方 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーションを記してよりに良好な人間関係を築くことができる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 | 担当教員 渡邊 徳明 *福本 雅彦 |
| 2024/09/18 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/09/18 (水) 3時限 13:40~15:10 B | 近代に向かう日本 (タイルハーバー Theilhaber) 英語テクスト(渡 邊) Looking back upo n the Modernizat ion of Japan | 【授業の一般目標】 Looking back upon the Modernization of Japan 【行動目標 (SBOs)】 1. ディスカッションとプレゼンテーションができる 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目: 教科書の次回の部分を読む ・準備学修時間: 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有り (ディスカッション、プレゼンテーション) | 渡邊 徳明 タイルハーバー ギュス ターヴ |

| 日付 | 授業項目 | 授業内容等 | 担当教員 |
|---|--|--|-----------------------------|
| 2024/09/18(水) 3時限 13:40~15:10 | 近代に向かう日本 (タイルハーバー Theilhaber) | 【学修方略(LS)】 講義 | 渡邊 徳明 タイルハーバー ギュス ターヴ |
| 2024/09/18 (水) 3時限 13:40~15:10 | 英語テクスト(渡邊) Looking back upo n the Modernizat ion of Japan | 【場所(教室/実習室)】 304教室 | |
| | | 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 12 一般教養的事項 イ 医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 | |
| | | 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法(言語的・準言語的・非言語的)を 説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 | |
| 2024/09/25(水)3時限 | 近年の日本社会における幸福観 | 【授業の一般目標】 ongoing changes in the image of happiness in Japan | 白井泉 |
| 13:40~15:10 A 2024/09/25 (水) | (白井) /英語テ クスト(渡邊) ongoing changes | 【行動目標(SBOs)】 1. ディスカッションとプレゼンテーションができる | |
| 3時限 13:40~15:10 B | in the image of happiness in Jap an | 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目:教科書の次回の部分を読む | |
| | | ・準備学修時間:30分 | |
| | | 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有り(ディスカッション、プレゼンテーション) | |
| | | 【学修方略(LS)】 講義 | |
| | | 【場所(教室/実習室)】 304教室 | |
| | | 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 12 一般教養的事項 イ 医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養 的知識や考え方 | |
| | | 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法(言語的・準言語的・非言語的)を 説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 | |
| 2024/10/02 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/10/02 (水) | 学生ディスカッション(専任教員) /英語テクスト (渡邊) group discussion | 【授業の一般目標】 The aims of our course: In this course, we will read articles written about Japan in English and discuss their themes. The main purpose is t o enable participants to rethink their own society from new historical, cultural, and international perspectives. | 渡邊 徳明 竹内 麗理 五十嵐 由里子 |
| 3時限 13:40~15:10 B | about Japan | 【行動目標(SBOs)】 1. ディスカッションとプレゼンテーションができる | |
| | | 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目:教科書の次回の部分を読む | |
| | | ・準備学修時間:30分 | |
| | | 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有り(ディスカッション、プレゼンテーション) 【学修方略(LS)】 | |
| | | 講義 【場所(教室/実習室)】 | |
| | | 304教室 【国家試験出題基準(主)】 | |
| | | は日本的事項 12 一般教養的事項 イ 医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 | |
| | | 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法(言語的・準言語的・非言語的)を 説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 | |
| 2024/10/09 (水) 3時限 13:40~15:10 | 日米比較文化論 (シュミッツ 真 実) 英語テ | 【授業の一般目標】 cultural differences between Japan and America | シュミッツ 真実 |

| 日付 | 授業項目 | 授業内容等 | 担当教員 |
|---|--|--|----------|
| A 2024/10/09(水) 3時限 | クスト (渡邊) cultural differe nces between Jap | 【行動目標 (SBOs)】 1. ディスカッションとプレゼンテーションができる | シュミッツ 真実 |
| 13:40~15:10 B | an and America | 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目:教科書の次回の部分を読む | |
| | | ・準備学修時間:30分 | |
| | | 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有り(ディスカッション、プレゼンテーション) | |
| | | 【学修方略(LS)】 講義 | |
| | | 【場所 (教室/実習室) 】 304教室 | |
| | | 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 12 一般教養的事項 イ 医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 | |
| | | 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法(言語的・準言語的・非言語的)を 説明できる。 | |
| | | ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 | |
| 2024/10/23 (水) 3時限 13:40~15:10 | 日本を取巻く国際 情勢(小林)/ 英語(渡邊) | 【授業の一般目標】 analysis of the current international situation surrounding Japan | 小林 義久 |
| A 2024/10/23 (水) | analysis of the current internat | 【行動目標 (SBOs)】 1. ディスカッションとプレゼンテーションができる | |
| 3時限 13:40~15:10 B | ional situation surrounding Japa n | 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目:教科書の次回の部分を読む | |
| | | ・準備学修時間:30分 | |
| | | 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有り(ディスカッション、プレゼンテーション) | |
| | | 【学修方略(LS)】 講義 | |
| | | 【場所(教室/実習室)】 304教室 | |
| | | 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 12 一般教養的事項 イ 医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 | |
| | | 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法(言語的・準言語的・非言語的)を 説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 | |
| 2024/10/30 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/10/30 (水) | 環境問題・社会問題と投資(市川) 英語テクスト (渡邊) the investment | 【授業の一般目標】 About the investment considering the environmental and social issues (Y.Ichikawa) | 市川 祐子 |
| 3時限 13:40~15:10 B | considering environmental and social issues | 【行動目標(SBOs)】 1. ディスカッションとプレゼンテーションができる | |
| | | 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目:教科書の次回の部分を読む | |
| | | ・準備学修時間:30分 | |
| | | 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有り(ディスカッション、プレゼンテーション) | |
| | | 【学修方略(LS)】 講義 | |
| | | 【場所(教室/実習室)】 304教室 | |
| | | 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 12 一般教養的事項 イ 医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 | |
| | | 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 | |

| 日付 | 授業項目 | 授業内容等 | 担当教員 |
|--|---|--|--------------|
| 2024/10/30 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/10/30 (水) 3時限 13:40~15:10 B | 環境問題・社会問題と投資(市川) 英語テクスト (渡邊) the investment considering env ironmental and s ocial issues | A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法(言語的・準言語的・非言語的)を 説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 | 市川 祐子 |
| 2024/11/06 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/11/06 (水) 3時限 13:40~15:10 B | 国際化教育について(丹羽、マーカス奥野) 英語テクスト(渡 速) international ed ucation | 【授業の一般目標】 international education 【行動目標(SBOs)】 1.ディスカッションとプレゼンテーションができる 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目:教科書の次回の部分を読む ・準備学修時間:30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有り(ディスカッション、プレゼンテーション) 【学修方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 304教室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 1 2 一般教養的事項 1 2 一般教養的事項 1 医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力A-4 コミュニケーション能力A-4-1) コミュニケーション能力A-4-1) コミュニケーションの意義、目的と技法(言語的・準言語的・非言語的)を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 | *丹羽 秀夫 |
| 2024/11/13 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/11/13 (水) 3時限 13:40~15:10 B | 日本の社会保障制度(有川) 英語テクスト(渡邊) About the social insurance system of Japan | 【授業の一般目標】 About the social insurance system of Japan is an essential base for universal medical service (Arikawa) 【行動目標 (SBOs)】 1.ディスカッションとプレゼンテーションができる 【準備学修項目と準備学修時間】・準備学修項目:教科書の次回の部分を読む ・準備学修時間:30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有り (ディスカッション、プレゼンテーション) 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 304教室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 12 一般教養的事項 イ 医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーションが高端のできる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 | *有川 量崇 渡邊 徳明 |
| 2024/11/20 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/11/20 (水) 3時限 13:40~15:10 B | 学生ディスカッション(Theilhaber) 東語テクスト(渡邊) group discussion about Japan | 【授業の一般目標】 The aims of our course: In this course, we will read articles written about Japan in English a nd discuss their themes. The main purpose is to enable participants to rethink their own society from new historical, cultural, and internat ional perspectives. 【行動目標(SBOs)】 1. ディスカッションとプレゼンテーションができる 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目:教科書の次回の部分を読む ・準備学修時間:30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 | 五十嵐」由里子 |

| 日付 | 授業項目 | 授業内容等 | 担当教員 |
|--|---|--|---|
| 2024/11/20 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/11/20 (水) 3時限 13:40~15:10 B | 学生ディスカッション(Theilhaber) メ語テクスト(渡邊) group discussion about Japan | 有り (ディスカッション、プレゼンテーション) 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 304教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 12 一般教養的事項 イ 医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション | タイルハーバー ギュス ターヴ 渡邊 徳明 五十嵐 由里子 竹内 麗理 |
| 2024/11/27 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/11/27 (水) 3時限 13:40~15:10 B | 伝統的身体思想 (渡邊) the traditional image of the hu man body and mov ement of Japanes e people | ①コミュニケーションの意義、目的と技法(言語的・準言語的・非言語的)を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 【授業の一般目標】 the traditional image of the human body and the movement of Japanese people 【行動目標(SBOs)】 1. ディスカッションとプレゼンテーションができる 【準備学修項目と準備学修時間】・準備学修項目:教科書の次回の部分を読む | 渡邊 徳明 |
| | | ・準備学修時間:30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有り (ディスカッション、プレゼンテーション) 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 304教室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 12 一般教養的事項 1 医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 | |
| 2024/12/04 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/12/04 (水) | 母性について(五 十嵐) 英語デ クスト (渡邊) about mother na ture and childca | A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を 説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 【授業の一般目標】 about mother nature and childcare from anthropological as well as his torical viewpoints | 渡邊 徳明 五十嵐 由里子 |
| 3時限 13:40~15:10 B | re | 【行動目標(SBOs)】 1. ディスカッションとプレゼンテーションができる 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目:教科書の次回の部分を読む ・準備学修時間:30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有り(ディスカッション、プレゼンテーション) 【学修方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 304教室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 12 一般教養的事項 イ 医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 | |
| | | A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法(言語的・準言語的・非言語的)を 説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 | |

| 日付 | 授業項目 | 授業内容等 | 担当教員 |
|---|--|--|-----------------------------|
| 2024/12/11 (水) 3時限 | | 【授業の一般目標】 About robots | 渡邊 徳明 タイルハーバー ギュス ターヴ |
| 13:40~15:10 A 2024/12/11 (水) | Theilhaber) 英語テクスト(渡 邊) | 【行動目標(SBOs)】 1. ディスカッションとプレゼンテーションができる | |
| 3時限 13:40~15:10 B | About robots | 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目:教科書の次回の部分を読む | |
| | | ・準備学修時間:30分 | |
| | | 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有り(ディスカッション、プレゼンテーション) | |
| | | 【学修方略(LS)】 講義 | |
| | | 【場所(教室/実習室)】 304教室 | |
| | | 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 | |
| | | 12 一般教養的事項 イ 医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 | |
| | | 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション | |
| | | ①コミュニケーションの意義、目的と技法(言語的・準言語的・非言語的)を説明できる。 | |
| 2024/12/18 (水) | 『文明論之概略』 | ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 【授業の一般目標】 | 渡邊 徳明 |
| 3時限 13:40~15:10 A | について (渡邊) 英語テクス ト (渡邊) | Fukuzawa's thoughts about the modernization of Japan | RANGE PERVI |
| 2024/12/18 (水) 3時限 13:40~15:10 | Fukuzawa's thoug hts about the mo dernization of J | 【行動目標(SBOs)】 1. ディスカッションとプレゼンテーションができる | |
| В | apan | 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目:教科書の次回の部分を読む | |
| | | ・準備学修時間:30分 | |
| | | 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有り(ディスカッション、プレゼンテーション) | |
| | | 【学修方略(LS)】 講義 | |
| | | 【場所(教室/実習室)】 304教室 | |
| | | 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 12 一般教養的事項 イ 医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 | |
| | | 【コアカリキュラム】 | |
| | | A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション | |
| | | ①コミュニケーションの意義、目的と技法(言語的・準言語的・非言語的)を 説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 | |
| 2024/12/25 (水) | オーストリアから | 【授業の一般目標】 | 藤田 真有 |
| 3時限 13:40~15:10 A 2024/12/25 (水) | 見た日本(藤田) 英語(渡邊) Comparison of Ja pan and Europe f | Comparison of Japan and Europe from the viewpoint of a musician who has devoted herself to the introduction and pervasion of traditional songs between both regions (Fujita) | |
| 3時限 13:40~15:10 B | rom the viewpoin t of a musician | 【行動目標(SBOs)】 | |
| | | 1. ディスカッションとプレゼンテーションができる 【準備学修項目と準備学修時間】 | |
| | | ・準備学修項目:教科書の次回の部分を読む ・準備学修時間:30分 | |
| | | 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有り(ディスカッション、プレゼンテーション) | |
| | | 【学修方略(LS)】 | |
| | | 講義 【場所 (教室/実習室)】 | |
| | | 304教室 【国家試験出題基準(主)】 | |
| | | 必修の基本的事項 | |

| 日付 | 授業項目 | 授業内容等 | 担当教員 |
|--|---|--|---|
| 2024/12/25(水) 3時限 13:40~15:10 A 2024/12/25(水) 3時限 13:40~15:10 B | オーストリアから 見た日本 (藤田) 英語 (渡邊) Comparison of Ja pan and Europe f rom the viewpoin t of a musician | 12 一般教養的事項 イ 医学・医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養 的知識や考え方 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法(言語的・準言語的・非言語的)を 説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 | 藤田 真有 |
| 2025/01/15 (水) 3時限 13:40~15:10 A 2025/01/15 (水) 3時限 13:40~15:10 B | 日本社会が諸問題 (ヘープ,Stefan H eeb)/ 英語テク スト (渡邊) Problems which J apan is facing | 【授業の一般目標】 Look back upon the discussions of the course 【行動目標(SBOs)】 1. ディスカッションとプレゼンテーションができる 【準備学修項目と準備学修時間】・準備学修項目:教科書の次回の部分を読む ・準備学修時間:30分 ・準備学修時間:30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有り(ディスカッション、プレゼンテーション) 【学修方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 304教室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 12 一般教養的事項 12 一般教養的事項 12 一般教養の事項 12 一般教養の事項 1 医療に関する人文・科学・芸術・時事問題などに関連する一般教養的知識や考え方 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4-1) コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーションにカームー4ー1) コミュニケーションの意義、目的と技法(言語的・準言語的・非言語的)を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 | 渡邊 **有 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** |